



平成 21 年 2 月 17 日

高機能シミュレータによる未来の医療教育トレーニングセミナー開催

- 変遷する医療教育制度の中，学生や研修医には早期の診療技術の習得が求められています。しかしながら，数少ない臨床の医療現場での経験だけが唯一の修練の場となっているのが現状です。
- 今後の医療教育の方向性として，シミュレータ（模擬医療）を用いて反復したトレーニングが可能な環境を導入し，整えていくことが重要であると考えられます。
- 近未来型医療教育の実現に向けてシミュレーショントレーニングセンターの設立を考案しています。岡山大学の学生，医師だけではなく一般病院の研修医教育や専門医育成にも多大に寄与できると思われます。
- 今回のセミナーでは世界でも数少ない最新型高機能バーチャルリアリティー（VR）シミュレータを体験することができます。この機会に，学生，研修医だけではなく指導医も実際に体験して今後の医療教育について一緒に考えていきたいと思ひます。

- ・ 岡山大学の学生や一般病院の研修医，医師に最新型高機能（バーチャルリアリティー）VR シミュレータ（仮想模擬医療）を用いた近未来の医療教育を体験して頂きます。極めてリアル感の高いシミュレータです。
- ・ 2009 年 3 月 21 日（土）13 時より岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム）でシミュレーションセンターセミナーを開催します。
- ・ 主催：岡山大学 医療教育対策プロジェクトチーム，教育企画委員会
- ・ 共催：岡山大学 医療教育統合開発センター，医学科教務委員会
岡山大学病院 卒後臨床研修センター
- ・ このセミナーでは麻酔シミュレータや胎児エコー，各種内視鏡検査，間接鏡手術や腹腔鏡手術など高度な技術が必要とされる種々の分野において，世界でも数少ない最新型の VR シミュレータを用意しました。
- ・ 今後は，看護学生，医学生を始めとして，医療スタッフ，研修医から専門医までシミュレーショントレーニングは医療現場にとって大変重要です。
- ・ これからの岡山大学ではシミュレータの適宜導入とシミュレーションセンターの整備を行い，大学内だけではなく一般病院も含めて種々の医療現場に対する教育にさらなる充実を目指していきます。

<お問い合わせ>

岡山大学 医療教育対策プロジェクトチーム

（代表）山根正修（医歯薬学総合学術研究科 腫瘍・胸部外科）

（電話番号）086-235-7265

（FAX番号）086-235-7269